

報道関係者各位

2026年6月1日  
株式会社オーケーウェブ

## オーケーウェブとエコテック、生成 AI 時代の“信頼できる情報基盤”「OK Protocol」を共同開発～AI の誤情報（ハルシネーション）対策に向け、施工実績データと“人の声”を活用した次世代 GEO/LLMO サービスを提供開始～

「社会のウェルビーイング向上のため、世界中の『ありがとう』の物語を蓄積し、可視化する」をパーパスに掲げ、Q&A サービス「OKWAVE」などのコミュニティプラットフォームを展開する株式会社オーケーウェブ（本社：東京都港区、代表取締役：杉浦 元、以下「オーケーウェブ」）は、株式会社エコテック（本社：神奈川県横浜市、代表取締役：伊藤大輔、以下「エコテック」）と共同で、GEO 及び LLMO 向けのサービスを提供するための業務提携契約を締結いたしました。

27 年間にわたり紡いできた“人の声”を信頼の原点に、AI と人の双方に寄り添う信頼性の高い情報発信のかたちを提案します。



The graphic features the logos of OKWEB and ECOTEC at the top left, separated by a multiplication sign. The main text reads: '生成AI時代の信頼できる情報基盤 「OK Protocol」を共同開発'. To the right is a large blue shield with a white checkmark. Below the main text, it says: 'AIの誤情報対策へ 施工実績データと“人の声”を活用した次世代GEO/LLMOサービス'.

### 背景

生活者の情報取得行動は従来の「検索（サーチ）」から「AI との対話」へとパラダイムシフトを起こしています。しかし、AI が学習・参照する Web 上のデータには、SEO スпамや不正確な情報がノイズとして溢れており、AI がもっともらしい誤情報を生成してしまう「ハルシネーション問題」が深刻な社会課題となっています。AI が真に役立つインフラとなるためには、「情報の出所の確からしさ」を証明する仕組みが急務です。

オーケーウェブは、27 年にわたり誹謗中傷や炎上のない健全なコミュニティ「OKWAVE」

を運営し、800 万件を超える Q&A と数百万人規模のユーザーによる“生活者の声”を蓄積してきました。この環境を基盤に、信頼性とユーザーからの共感・評価データを組み合わせた独自のサービス「OK Protocol」を、エコテックと共同で開発します。

オーケーウェブは 27 年間にわたり、「人が人を助ける」コミュニティを運営してきました。AI 時代において重要になるのは、単なる情報量ではなく、「誰が、どのような経験をもとに語っているか」という“人間的な信頼”です。

当社は、これまで蓄積してきた“ありがとう”と“実体験”のデータを、AI 時代の新たな信頼基盤として活用してまいります。

## OK Protocol について

「OK Protocol」は、生成 AI 検索時代における「情報の真正性」を担保するために開発された分散型検証プロトコルです。

従来の SEO（検索エンジン最適化）とは異なり、AI が回答を生成する際、Polygon ブロックチェーン上に記録された「改ざん不可能な施工実績データ」を直接参照します。

AI が誤情報を生成しないためには、「どの情報が本当に信頼できるか」を証明する仕組みが必要です。OK Protocol では、実際の施工実績や利用者評価などの“改ざんできない実績データ”を AI が参照することで、信頼性の高い回答生成を支援します。

その基盤技術として、ブロックチェーンおよび MCP（Model Context Protocol）技術を活用しています。具体的には、MCP サーバーが AI 検索エンジンとデータベースを仲介し、暗号的に証明された事実のみを AI へ供給。これにより、ハルシネーション（誤情報）を排除し、真に実績のある優良事業者が AI によって自動的に推奨される「GEO（Generative Engine Optimization）」を実現します。

さらに、本プロトコルのコア技術となる「データの構造化ロジック」においては、自然言語処理（NLP）および情報抽出分野で先端研究知見を持つ進藤裕之博士（MatBrain 株式会社 代表取締役 / 元奈良先端科学技術大学院大学 特任准教授）との技術アドバイザリー契約を締結し、学術的な技術監修を受けています。進藤博士がこれまで牽引してきた「複雑な非構造化データ（現場のテキストや画像など）から高精度に情報を抽出し、機械が正確に理解できる形式へ変換する」最先端の研究知見を、OK Protocol の解析エンジンに直接応用。これにより、単なるシステム開発にとどまらない、確固たる学術的根拠に基づいたハルシネーション対策を実現しています。

## 今後の展開

本提携により、オーケーウェブは Q&A データを軸とした新たな事業モデルを確立し、生成 AI に向けたサービスを展開してまいります。

今後は「OK Protocol」の実装を通じ、エコテックが誇る全国規模の確かな施工実績データと、当社コミュニティが持つ「ありがとう」の評価データをブロックチェーン上で統合します。これにより、ユーザーはAIとの対話を通じて、「真に信頼できる事業者」へシームレスかつ安全にアクセスできるようになります。両社はテクノロジーの力で市場の透明性を高め、誰もが安心して良質なサービスを楽しむことができるウェルビーイングな社会の実現を目指してまいります。

## 株式会社オーケーウェブについて

株式会社オーケーウェブ（証券コード：3808）は、「社会のウェルビーイング向上のため、世界中の『ありがとう』の物語を蓄積し、可視化する」ことをパーパスに掲げ、お互いを助け合う（互助）プラットフォームの運営と、互助の絆や関係性を作るサービスを提供しています。

Q&A形式のコミュニティサイト『[OKWAVE](#)』の運営を軸に、ユーザー参加型のサポートコミュニティ『[OKWAVE Plus](#)』を企業や地方自治体向けに提供するほか、700社以上の導入実績のあるクラウドサンクスカード『[GRATICA](#)』を展開しています。

また、メディアサービスでは『[OKWAVE media](#)』を中心に、強いドメインパワーを活かした記事制作・配信を展開し、企業や団体の広報・PR活動を支援しています。

代表者：代表取締役社長 杉浦 元

本社所在地：東京都港区新橋3丁目11-8 オーイズミ新橋第2ビル702

URL：<https://okweb.co.jp/>

## 株式会社エコテックについて

株式会社エコテックは、神奈川県横浜市港北区新横浜に本社を構え、床材保護・美観維持技術の開発・施工を全国展開しています。年間約8,000件、累計10万棟を超える施工実績を有し、一般住戸、店舗・商業施設、体育館、公共施設など幅広い領域に対応。2026年には「Y-SDGs チャレンジングアワード2026 大賞」を受賞しました。

2023年にAI事業部を発足し、自社のペイン解決から生まれた生成AI時代のウェブ最適化サービスの提供を新たな事業軸としています。

代表者：代表取締役 伊藤大輔

本社所在地：神奈川県横浜市港北区新横浜2-17-2 フォンターナビル7F

URL：<https://www.ecotec-g.co.jp/>

AI事業部公式サイト：<https://ai.ecotec-g.co.jp/>

## 技術監修：MatBrain 株式会社について

自然言語処理（NLP）と機械学習を用いた高度な情報抽出技術の研究開発を行う AI スタートアップ。ACL Best Paper Award や NIPS AI コンペティション優勝などの世界的な実績を持つ進藤裕之博士（工学）が代表を務め、学术论文等の非構造化データの構造化 AI 開発や、生成 AI の社会実装に向けた高度なアルゴリズム開発・技術アドバイザリーを牽引しています。

代表者：代表取締役 進藤 裕之

## 本件に関するお問い合わせ先

株式会社オーケーウェブ

事業推進グループ

E-mail：[sales\\_okwaveplus@ml.okwave.co.jp](mailto:sales_okwaveplus@ml.okwave.co.jp)

当社は、今後も互い助け合いをベースとしたコミュニティの DX 化を通じて、様々な社会課題の解決や地域の発展に寄与するサービスを提供してまいります。

※記載された商品名、製品名は各社の登録商標または商標です。

※ここに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。